



激戦の中 連合愛知推薦候補者2名が当選!

第26回参議院議員選挙

7月10日、第26回参議院選挙の投開票が行われ、自民党と公明党が非改選を含めて過半数を獲得し、日本維新の会が躍進する結果となりました。連合は、人物重視・候補者本位で臨み、比例代表9名、選挙区46名の候補者を推薦しましたが、当選はそれぞれ8名、14名にとどまる厳しい結果となりました。

愛知県選挙区では、4議席を17人で争う激戦となる中、連合愛知の

組織内推薦候補者「齊藤よしたか」氏と推薦候補者「伊藤たかえ」氏の2名が見事当選を果たしました。連合東海ブロック相互推薦候補者は、長野で議席を獲得したものの、静岡・岐阜・三重で議席を逃しました。

この結果を踏まえ、働く仲間のくらしと権利を守るために政策実現に向けて、構成組織、地域協議会、連携する議員とともに、組織一丸となって取り組みの強化につなげていきます。

齊藤よしたか氏



伊藤たかえ氏



職場で悩むあなたを応援します！

女性のための連合全国一斉労働相談ホットライン

連合は6月の「男女平等月間」の取り組みの一環として、6月7日(火)～8日(水)、働く上で悩みや不安を抱えている女性に向けた「女性のための連合全国一斉労働相談ホットライン」を、全国47の地方連合会で実施しました。

連合愛知では、女性副会長・執行委員やジェンダー平等推進委員会委員・CNG委員会委員が相談員として対応し、2日間で107件の相談が寄せられました。

今年の4月に「パワハラ防止法」が中小企業においても義務化されたものの、「相談できる人や相談窓口がない」「会社に行くのが辛い」などパワハラや職場の人間関係に関する内容が多く寄せられました。



核兵器廃絶に向けた要請行動

ロシアのウクライナ軍事侵攻により核兵器使用への緊張感が高まる中、「核兵器廃絶」による世界の恒久平和の実現に向けて、あいち平和フォーラム、愛知KAKKINと連携し、愛知県下における核兵器保有国の駐日外国公館に対して要請行動を実施しました。

6月21日(火)には、在名古屋アメリカ合衆国領事館のマシュー・センザー首席領事に「①核兵器廃絶への意志を示し、核兵器禁止条約の批准に向けて歩みだすこと②非核化への具体策や期限、プロセスを明確にすること③NPT加盟国の拡大と包括的核実験禁止条約(CTBT)の発効に向けて、対話による取り組みを着実かつ早急に進めること」について要請しました。



要請書を手渡す可知会長（左）



要請書を手渡す中島事務局長（中央右）

また、7月12日(火)には在名古屋中華人民共和国総領事館の劉曉軍総領事に対して「要請書」を手交しました。

2022平和行動 in 沖縄

沖縄戦の「慰霊の日」にあたる6月23日(木)～24日(金)、芳野会長はじめ連合、構成組織、地方連合会から約742名が2022平和行動in沖縄に参加し、連合愛知からも2名が参加しました。

1日目の「平和オキナワ集会」では、主催者を代表して芳野会長から「平和で安心な社会は、暮らし働く上で絶対に欠かすことができない。在日米軍基地や日米地位協定は沖縄だけの問題ではなく、日本全体の問題である。世界の恒久平和の実現に向けて平和運動の輪を広げていこう」との挨拶がありました。

その後の平和アピールでは、沖縄戦の悲劇を二度と繰り返させないため、沖縄が直面する問題の実相を学び、その解決に取り組み、世界の恒久平和の実現に向けて運動を進めていくことを誓いあい、満場一致で採択しました。



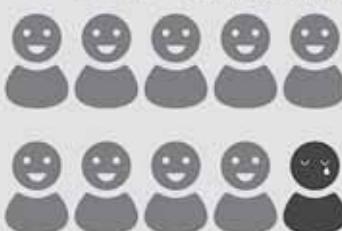
2日目のピースフィールドワークでは、連合沖縄の青年委員会・女性委員会のガイドにより、南部戦跡コースを視察し、戦争の悲惨さ・平和の尊さを学びました。

児童労働にレッドカード！！

ストップ！ 児童労働キャンペーン2022

世界の5-17歳の子どもの

10人に1人が児童労働者



「児童労働ネットワーク(CL-Net)」が実施する「ストップ！児童労働キャンペーン」に賛同し、児童労働にNO！の思いを込めて「レッドカードアクション」を行いました。



第9回執行委員会にて

世界の児童労働者1億6000万人。これは世界の子ども人口(5～17歳)のおよそ10人に1人が児童労働をしていることになります。SDGs目標にある「2025年までに児童労働ゼロ！」を達成するためにアクションしよう！

家族みんなで農業体験！

ここあファームイベント「田植え体験 & 生き物調査」

6月5日(日)ここあファームにおいて、14家族57名の参加により「田植え体験&生き物調査」を開催しました。

田植え体験では、みんなスタッフ指導のもと、素足で田んぼの中に入り、苗を手で植える昔ながらの田植えを行いました。

続いて「お米作りと共生する水辺の生き物」と題して、ここあファームに生息している昆虫や爬虫類などをつかまえてきたものを講師の安田佳弘さんが解説し、共生する生き物たちの特徴や習性について学びました。

最後に「野菜収穫体験」では、ここあファームの畑で育てたタマネギやジャガイモを収穫し持ち帰りました。



◀田植え
体験

▼野菜の収穫



参加者からは「泥だらけになりながらの田植え体験は、子どもがとても喜んでいた。また稻作の大変さを知ることができた」「水辺の生き物の特徴や名前の由来など、分かりやすく教えていただき勉強になった」などの声が寄せられました。

田植えをした稲は、11月に「稻刈り」イベントで刈り取った後、フードバンクのセカンドハーベスト名古屋に届ける予定です。



▲水辺の生き物を観察
記念写真をパチリ▼



沢山の食品が集まりました～ご協力に感謝します～

フードドライブを実施

連合愛知のフードドライブ活動として、本年も4月1日(金)～5月31日(火)の期間に、中央メーテー・地協メーテーの各会場および連合愛知・地協事務所で受け付け、3,654kg・8,512品のお米や缶詰、お菓子などの食品が持ち寄られました。集まった食品は2,647kgを「セカンドハーベスト名古屋」に、また1,007kgを「東三河フードバンク」に届けました。

セカンドハーベスト名古屋の谷口さんは「米の収穫前後には古米がたくさん寄贈されるが、5月頃には在庫がほとんどなくなっていたので、連合愛知からたくさんの食品をいただけて本当に助かりました。コロナ禍などにより昨年は個人の方へ7000箱(約16,000人)の食品パックを提供していましたが、今年は円高・物価高で生

活が苦しくなっている人が増えて800箱に達する見込みであり、フードバンクへの要請が増加していますので、引き続きの支援をお願いします」との話がありました。

ご協力に感謝します
2022年連合愛知フードドライブ
**総計3,654kg
(8,512品)**



みなさまのご協力に感謝を申し上げるとともに、今後もフードバンク活動への協力をお願いします。

皆さんからいただいた食品



仕分け



食品の「賞味期限」「カテゴリ」をチェックし、賞味期限月ごとに分ける



玄米は事前に精米。
白米を5kgずつに
分けて袋詰め

正直すべての食品がすごく重みがつきました。ありがとうございます。
本当にうれしかったです。子供たちが喜んでいたので、
入ってこどもを喜んでいました。体調が悪くなるなどに
すぐに備えました。食をため替えたました。
本当に重くて困っていましたがとても助かりました。
すごく気持ちが楽になりました。大変なことをたくさん
ありましたけど、これからもがんばって下さい。
本当にありがとうございました。

食品パック

お米5kg、調味料、
缶詰等12～13kg

セカンドハーベスト名古屋では、
職員3名とボランティア約60名
(10～15人/日)のみなさんが、
依頼者の年齢・家族構成・電気
ガス水道の有無や好みなどに
合わせて食品を詰め合わせる

◀個人支援食品パックを送付した方々からの返信ハガキより



愛知労働局より

「人材開発支援助成金」のご案内

人材育成に取り組む事業主に対する支援策「人材開発支援助成金」に、新たに「人への投資促進コース」が創設されました。デジタル分野などの社員教育をご活用ください。

*事業主が「人材開発支援助成金」を受給するには、「労働組合」等の意見を聴いて「事業内職業能力開発計画」を作成する必要があります。

■「人への投資促進コース」の助成メニュー

IT分野未経験

ITやデジタル分野で即戦力となる人材を育成したい

IT
未経験者
OK!

情報技術分野【IT分野】認定実習併用職業訓練【新設】

IT分野未経験者を即戦力化するための訓練を実施する事業主への高率助成。

デジタル／成長分野

高度デジタル人材・高度人材を育成したい

高度デジタル人材訓練／成長分野等人材訓練【新設】

高度デジタル人材を育成するための訓練や大学院での高度な訓練を行う事業主への高率助成。

サブスクリプション

オンラインの定額受け放題サービスで効率的に訓練を受けさせたい

定額制訓練【新設】

サブスクリプション型の研修サービスによる訓練への助成。

自発的・能動的開発

労働者の自発的な学び直しの費用を支援したい

自発的・能動的開発訓練【新設】

労働者が自発的に受講した訓練費用を負担する事業主への助成。

教育訓練休暇

労働者の自発的な学び直しのための時間を確保したい

長期教育訓練休暇制度／短時間勤務等制度【拡充】

働きながら訓練を受講するための休暇制度や短時間勤務等制度を導入する事業主への助成。

連合愛知原爆パネル展を開催 WEB配信も!

連合愛知は、「核兵器廃絶」による世界の恒久平和実現に向けた世論喚起の取り組みとして、毎年8月に「原爆パネル展」を開催するとともに、WEBでも配信します。

広島・長崎に原爆が投下されてから77年の歳月が経った今、二度と悲惨な戦争を繰り返さないよう、戦争や核兵器の恐ろしさと平和の尊さを見て、学び、感じる機会としてぜひご覧ください。

連合愛知 原爆パネル展

8.23(火)～8.24(水)

9:00～20:00

金山総合駅内イベント広場

核兵器を取り巻く情勢が不透明感を増している中、戦争の悲惨と平和の尊さを見て、学び、感じる機会として「原爆パネル展」を開催します。ご家族揃ってお越しください。



WEB原爆パネル展も配信

配信場所:連合愛知ホームページ
<https://www.rengo-aichi.or.jp>
配信期間:8月5日～8月31日まで



ぜひご視聴ください

各級選挙候補者を推薦設定しました

推薦決定日:2022年6月20日(第9回執行委員会)

※年齢は選挙施行時満年齢

田原市議会議員選挙 選挙日程:2023年1月執行予定

ひらまつ あきのり
平 松 昭 徳

[新政あいち・現3期・61歳]

推薦申請: 自動車総連



やなぎ もと ひろゆき
柳 元 浩 幸

[無所属・新人・49歳]

推薦申請: 自動車総連



第9回 執行委員会

2022年6月20日

議 事

- 1 田原市議会議員選挙に伴う候補者推薦について
- 2.第20回統一地方選挙に伴う候補者推薦(第3次)について
- 3.連合「第8回政治アンケート」の実施について

確認事項

- 1.「ロシアのウクライナ軍事侵攻に対する取り組み」における寄付先の一部変更について
- 2.2022年度「個別労働紛争解決研修(基礎研修・応用研修)」受講者の選出について
- 3.第61回愛知県社会運動家顕彰追悼祭「新合葬者」の調査依頼について
- 4.「2022-2023年働くことを軸とする安心社会」実現のための政策要望書および地協政策要望書統一項目(素案)について
- 5.核兵器廃絶に向けた「核兵器保有国に対する要請行動」について

その他の

- 1.核兵器廃絶に向けた取り組み 原爆パネル展の開催について
- 2.当面の日程について



f Facebook

◀連合本部

あなたの「いいね」が社会に向けた世論喚起につながり、
あなたの「シェア」が大きな力となります!



連合愛知ホームページ

連合愛知の活動紹介、ブログ、各種資料データなどを掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。

